

児玉高校だより

平成30年度児玉高校 2、3学期の主な行事

1 芸術鑑賞会

12月13日(木)に本庄市児玉文化会館(セルディ)にて芸術鑑賞会を行いました。児玉高校の芸術鑑賞会は演劇・古典芸能・音楽を3年ごとにローテーションで行われています。今年度の演目は「演劇」ということで、「青年劇場」の方々に来ていただき、『きみはいくさに征ったけれど』を鑑賞しました。

また、公演終了後に本校演劇部と劇団員の方々とで座談会も行いました。劇団員の方々から貴重なお話を聞くことができました。



2 スケアードストレイト

12月18日(火)にプロのスタントマン6人が講師となり、「スケアードストレイト」(恐怖を実感し危険行為を未然に防ぐ教育方法)を用いて交通安全の理解を深める訓練を行いました。

当日は本校生徒の他、児玉警察署交通課、近隣の交通指導員の方々が見学する中、車の自転車への追突や交差点の巻き込み事故など、自転車に乗っていて生徒が遭いやすいパターンが再現されました。

以前にビデオなどで交通事故の怖さを知っている生徒も多くなりましたが、実演してもらうことで衝撃時の音や迫力を間近で感じることができました。

今回の「スケアードストレイト」が生徒にとって、自分たちが日常的に暮らしている中に危険が潜んでいることに気づき、普段の行動を改善するきっかけとなって欲しいと思います。



3 薬物乱用防止教室

12月19日(水)に薬物乱用防止教室が行われました。講師として、薬剤師の浅見知昭先生に来ていただき、『薬物乱用防止教室～ことわる勇気を持つ！～』という演題でご講演いただきました。講演の中で、たばこ、大麻、危険ドラッグに潜む危険性や薬物依存についてなどを、映像資料とスライドを用いてわかりやすく教えていただきました。他人事のように思っている、危険ドラッグはインターネット等で簡単に手に入ってしまいます。トラブルに巻き込まれないように日頃から意識することの大切さを学ぶ良い機会になりました。

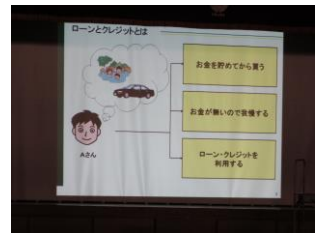


4 金融経済セミナー

1月17日（木）の午後、3年生対象に金融経済教育セミナーが行われました。このセミナーは、埼玉県が推進する『学校地域WIN-WINプロジェクト』の一環で実施されました。

講師として、SMBCコンシューマーファイナンス株式会社 大宮お客様サービスプラザの加島美子さんに来ていただき、「ローン・クレジット」という演題でご講演いただきました。ローンやクレジットの留意点、利息の計算方法などをスライドを用いてクイズ形式でわかりやすく教えていただきました。また、最近問題になっている名義貸しやアルバイト詐欺の危険性なども教えていただきました。

高校を卒業したらぐっと身近になるクレジットカードやローン。便利なものですが、危険なこともたくさんあることを知るととても良い機会になりました。



5 交流事業

「小学生と高校生のスポーツ交流事業」の一環として、1月29日（火）、31日（木）、2月4日（月）、5日（火）、6日（水）、12日（火）の6日間、近隣の児玉小学校に本校の女子バスケット部の生徒8人が行きました。

今回の交流事業は11月にサッカー一部が行った体育授業の補佐に引き続き、2回目となります。

小学5、6年生の児童対象にバスケットボールの授業の補佐を行いました。



商業の検定試験を実施しました!!

児玉高校では資格取得に力を入れています。今年度は6種類の検定を実施しました。

【電卓検定】

3級 21名合格 1級普通計算 58名合格 2級普通計算 1名合格
3級普通計算 63名合格 3級ビジネス計算 21名合格

【書写検定】

3級 9名合格 3級理論 10名合格

【ビジネスコミュニケーション検定】

13名合格

【ビジネス文書検定】

2級 1名合格 2級速度 3名合格
3級 19名合格 3級速度 4名合格 3級文書 12名合格

【情報処理検定】

3級 9名合格

【商業経済検定】

3級 30名合格

という結果となりました。

今年度は全体で **295名** の合格者が出ました!!